

指紋認証リーダー 取扱説明書

FP-RD2



最初に
ご確認ください。

本製品
の
内容

- 指紋認証リーダー本体 1台
- 接続ケーブル(1m) 1本
- ソフトウェア(Windows用 8cmCD) 1枚
- 取扱説明書(本書) 1部

※万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

1.はじめに

この度は、指紋認証リーダー(以降「本製品」といいます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

2.特長

- 指紋認証でWindowsに簡単ログイン
ユーザー名とパスワードを入力する代わりに指紋認証で簡単に行えます。
- 指紋認証でパスワード入力
IDとパスワードを入力する代わりに、指紋による認証でWEBサイトに簡単ログインできます。指紋認証でアカウント情報が自動的に呼び出されるので、IDやパスワードを覚えておく必要がありません。
- ファイルの暗号化でデータを保護
重要なファイルやフォルダを暗号化でき、データをハッキングから守ることができます。
- 指紋認証でスクリーンセーバーロックを解除
スクリーンセーバーロックをすることができます。指紋認証で解除できるので、第三者にはロック解除ができないので安心です。
- 複数ユーザーの指紋も登録可能
最大10件(10個の指紋)まで指紋登録ができるので、個人だけでなくグループでも使用できます。

3.警告

- テレビ・ラジオの受信障害について
本製品は、FCCの定めるクラスBのパソコン機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。ご使用のパソコンシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることで確認いただけます。電源を切ることで受信障害が解消されれば、ご利用のパソコン、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。ご使用のパソコンシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組合わせてお試しください。
- テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。
- テレビまたはラジオから離れた場所にパソコンを設定し直してください。
- テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにパソコンを接続してください。
- 状況に応じ、テレビ・ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

■注 意
本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

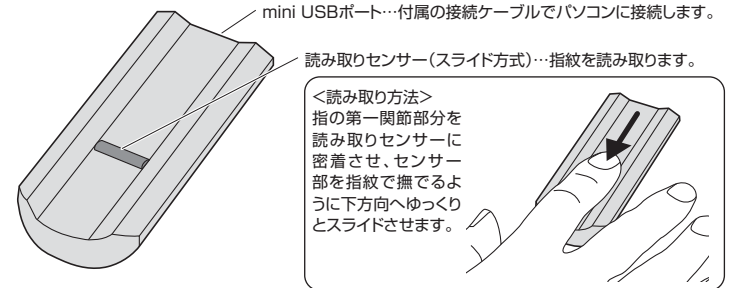
4.使用上のご注意

- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。
- 本製品を分解・修理・加工・改造はしないでください。
- 本製品を水中や水のかかる場所、高温・多湿となる場所、ほこりや油煙などの多い場所で使用・保管しないでください。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。また、濡れた手で触らないでください。
- お子様には本製品や付属品を触れさせないでください。
- 不安定な場所では使用しないでください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- 用途以外には使用しないでください。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失や破損、または情報の漏洩、データの改ざんなどの損害について弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されていません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。

5.システム要件

- 対応機種
Windows搭載(DOS/V)パソコン、NEC PC98-NXシリーズ
※CPUはPentium 166以上(PentiumⅢ700以上を推奨)
※メモリーの空き容量は64MB以上(128MB以上を推奨)
※USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種、CD-ROMドライブが使用できる機種
- 対応OS
Windows 8・7・Vista・XP・2000
※機種により対応できないものもあります。

6.各部の名称と働き



7.本製品をパソコンのUSBポートに接続する際の注意

本製品はWindowsにおいて自動認識されます。まず初めにUSBインターフェースが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。

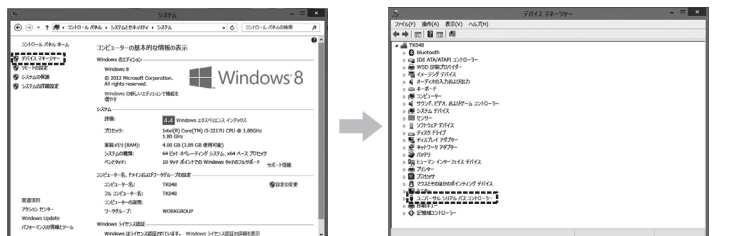
〈Windows 8の場合〉

タッチパネル操作の場合

「スタート画面(modern UI)」を開く→「メニューバー」(画面底辺の外から、指一本で画面内に向けてゆっくり指をスライドさせる)→「全てのアプリ」→「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「システム」内のデバイスマネージャ

マウス(タッチパッド)操作の場合

「スタート画面(modern UI)」を開く→「スタート」メニュー内の何もないところで右クリック→下に表示される「メニューバー」内の「全てのアプリ」→「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「システム」内のデバイスマネージャ



これはUSBインターフェースの正常な動作状況です。
USBデバイスアイコンに「I」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。
一部の機種ではファボルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

〈Windows 7・Vista・XPの場合〉

「スタート」→「設定(S)」→「コントロールパネル(C)」→「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。



これはUSBインターフェースの正常な動作状況です。
USBデバイスアイコンに「I」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。
一部の機種ではファボルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

■BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合

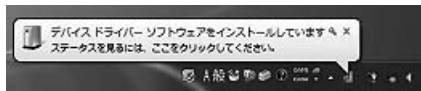
- BIOS上のUSBをenable(有効)にしてください。
通常BIOSの設定はパソコン起動時にF1かF2を押すものが多いですが、詳細な設定については、パソコン本体の取扱説明書をご覧ください。

Windows 8またはWindows 7パソコン使用時に、本製品を接続してもしばらく認識しない場合の対処法について

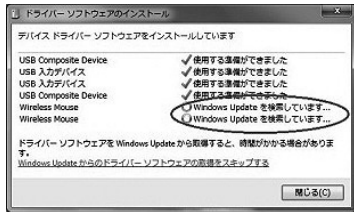
インターネットに接続されたWindows 8・7のパソコンで、マウスを接続してもしばらく認識しない場合があります。このような場合は初期USB機器接続時のドライバのインストール中にWindowsが最新ドライバを自動的に検索する機能が働いている状態です。

■最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ

最初に接続すると、タスクバー右下に下記のようなメッセージが出ます。
(このウィンドウは、設定関係なく表示されます。)



ウィンドウをクリックすると、ドライバのインストール状況が確認できます。
ここで、「Windows Update を検索しています…」と表示され、しばらく検索が続きます。



■解決方法

[1]使用されているパソコンのインターネット接続を無効にする。

本体のワイヤレススイッチをOFFにしたり、ケーブルを抜くなどでネットワークから切り離してください。

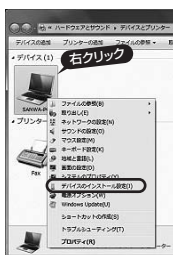
[2]Windowsのドライバインストール設定を変更する。

<Windows 7の場合>

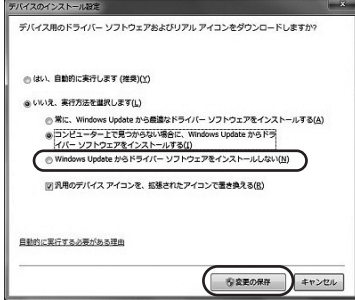
(変更後は元に戻されることをお勧めします。)
①「スタートメニュー」を開き、「デバイスとプリンター」を開きます。



②使用しているパソコンのアイコンが出ますので、右クリックします。
③表示されるメニュー内の「デバイスのインストール設定」をクリックします。



④「いいえ」を選択し、「コンピューターの…」が「Windows Updateから…」を選択し、「変更の保存」をクリックして完了です。
その後、USB機器の接続を行ってください。

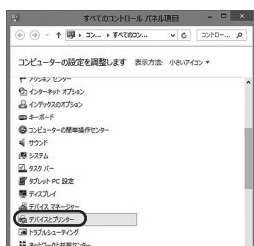


<Windows 8の場合>

①「アプリ一覧」を開き、「コントロールパネル」を開きます。



②「デバイスとプリンター」を開きます。これ以降は、<Windows 7>の方法と同じです。



[3]Windows Updateの検索をスキップする。

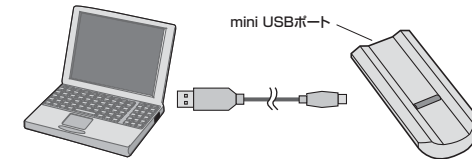
ドライバインストール時の状態表示ウィンドウ内で、「最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ」を参照)「Windows Update からのドライバソフトウェアの取得をスキップする」をクリックします。
すると、自動的に検索がストップしますが、完了するまでに時間がかかります。場合によっては、解決できないことがあります。



8.本製品をパソコンに接続

●本製品をパソコンに接続した後、付属のソフトウェアをインストールします。

- ①パソコンの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。
※本製品を接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお勧めします。
- ②付属の接続ケーブルを使用して、本製品をパソコンのUSBポートに接続します。
- ③自動的にハードウェアの検知が始まり、認識されます。



③自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。

〈Windows 8の場合〉

ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

〈Windows 7の場合〉

タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」
「USB入力デバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

〈Windows Vistaの場合〉

タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」
「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

〈Windows XP・2000の場合〉

タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

9.ソフトウェアのインストール

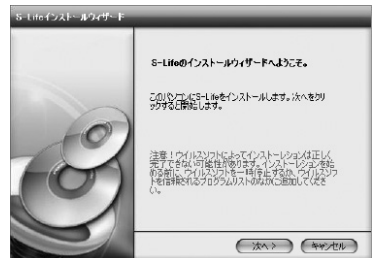
●本製品をパソコンに接続完了後、付属のソフトウェアをインストールしてください。

- ※本製品をパソコンに接続していない状態ではソフトウェアのインストールを行うことができません。
- ソフトウェアのインストール前に、パソコンのパスワードが設定されていることをご確認ください。
- 付属のドライバソフトをインストールする際は、他のアプリケーション等をすべて終了させてから行ってください。

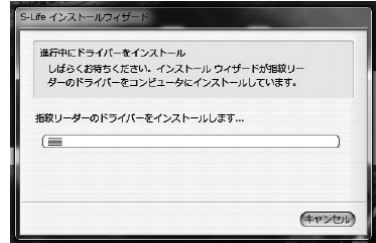
<インストール>

- ①付属のCD-ROMをパソコンにセットすると、自動的にインストール画面が表示されます。
※表示されない場合はCD-ROMドライブから「S-Life_Setup.exe」を実行してください。
※「次のプログラムにコンピューターへの変更を許可しますか?」と表示される場合があります。「はい」をクリックしてください。
※ウイルス対策ソフトを実行しているソフトウェアをインストールできない場合があります。その場合はウイルス対策ソフトのブロック機能から指紋認証ドライバ(S-life)をブロック解除してください。

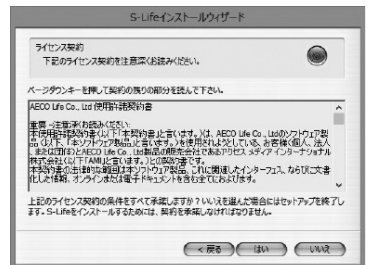
②「次へ」をクリックしてください。



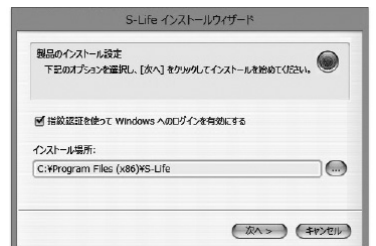
③インストールウィザードが実行されます。



④ライセンス契約が表示されます。内容をご確認の上、ライセンス契約に同意し、インストールを続ける場合は、「はい」をクリックしてください。



⑤インストール先のフォルダを決定します。通常インストールの場合は「次へ」をクリックしてください。



⑥インストールが保存されます。引き続き指紋の登録画面が表示されます。

9.ソフトウェアのインストール(続き)

<指紋の登録>

- ①指紋認証を使用するユーザアカウントを選択し、パスワードを入力します。
※ログインパスワードを設定していない場合、設定画面が表示されますので、パスワードを設定してください。



- ②登録する指をクリックします。



- ③指紋認証リーダー本体の読み取りセンサーに登録する指を乗せてスライドします。
(「5.各部の名称と働き」参照)
※3回正しく認識されると登録完了です。



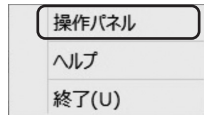
- ④続いて他のユーザアカウントへも指紋の設定が可能です。
- ⑤再起動を行ってインストールの完了です。

10.ソフトウェアの使用方法

- タスクバーから「S-Life」のアイコンを右クリックします。



下図の項目が表示されます。

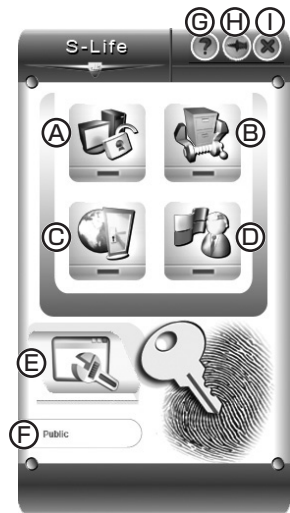


- 「操作パネル」をクリックしてください。(※ソフトウェアを終了する場合は「終了」をクリックします。)

- 指紋認証のウィンドウが表示されます。登録した指を指紋認証リーダー本体の読み取りセンサーにスライドするか、パスワードを入力してください。



- 操作パネルが表示されます。



- ホストロック設定
スクリーンセーバーロックをすることができ、指紋認証で解除します。
- ファイル暗号化ボックス(暗号化・復号化)
ファイルやフォルダを暗号化でき、指紋認証で解除します。
- Web アカウント(IDパスワード管理)
IDとパスワードを入力する必要があるWEBサイトにおいて指紋認証でログインできます。
- Windowsログイン設定
Windows起動時、ユーザ名とパスワードを入力する代わりに指紋認証でログインできます。
- システム設定
各種設定を行います。
- 使用中のユーザー名
- オンラインヘルプ表示
- 操作パネルウィンドウを常時一番前に表示する
- 操作パネルを閉じる

10.ソフトウェアの使用方法(続き)

<ホストロック設定>



- スクリーンセーバーの起動
スクリーンセーバーが起動するまでの時間を設定します。
- ロックします
スクリーンセーバーロックを設定します。
スクリーンセーバーを解除する際に指紋認証が必要になります。

<ファイル暗号化ボックス(暗号化・復号化)>

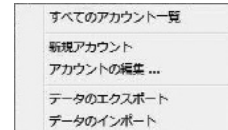


- ファイルの暗号化(a,b2種類のやり方があります。)
- (a) 暗号化したいファイルをドラッグして、「ファイル暗号化ボックス」アイコンの上にドロップします。ファイルが「S-Life Encryption Box」フォルダ内に移動し、暗号化されます。
- (b) 暗号化したいファイルを選択し、右クリックします。表示された項目の中から「ファイル暗号化」を選択します。暗号化する際にも指紋認証が必要です。
- 暗号化したファイルを開く
上記(a)で暗号化した場合
操作パネルの「ファイル暗号化ボックス」アイコンをダブルクリックします。「S-Life Encryption Box」フォルダが開きます。ファイルは指紋認証により開くことができます。
上記(b)で暗号化した場合
ファイルをダブルクリック、または右クリックから「ファイル解読」を選択すると、指紋認証画面が表示されます。指紋が認証されるとファイルを開くことができます。

<Web アカウント(ID/パスワード管理)>

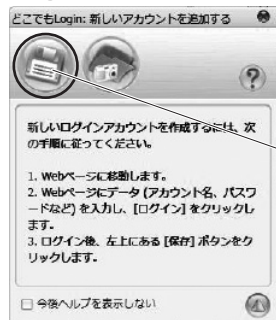


- 「Web アカウント」アイコンをクリックすると、下図の項目が表示されます。



【新規アカウント】

- 新規アカウントを登録します。
- ①「新規アカウント」をクリックすると、ブラウザが起動し、「どこでもLogin:新しいアカウントを追加する」ウィンドウが表示されます。



保存ボタン

- ③ブラウザで登録したいWEBサイトに移動し、アカウント名/パスワードを入力してログインします。
- ④「どこでもLogin:新しいアカウントを追加する」ウィンドウの「保存」ボタンをクリックすると、WEBサイトへのログイン設定を保存します。

- 「Web アカウント」アイコンをクリックすると、下図の項目が表示されます。



- リストに登録したアカウントが追加されています。アカウント名をクリックすると、ブラウザを起動し、WEBサイトにログインします。

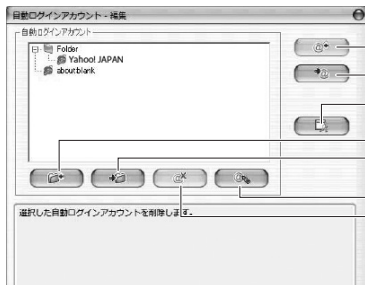
【すべてのアカウント一覧】



すべてのアカウントを一覧表示します。

ログイン
閉じる

【アカウントの編集】



アカウント設定の編集を行います。

新規アカウントの追加
ログイン(テスト)
閉じる
フォルダ作成
フォルダに移動
アカウントの編集
アカウントの削除

10.ソフトウェアの使用方法(続き)

<Windowsログイン設定>



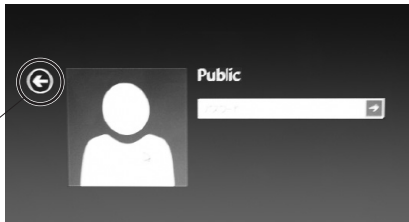
- 「Windowsログイン設定」アイコンをクリックすると、下図のウィンドウが表示されます。



指紋認証によるWindowsのログインを設定できます。

※Windows 8の場合、ログイン時に自動的に指紋認証画面は表示されません。下図ログイン画面で「矢印(←)」ボタンをクリックすると指紋認証画面が表示されます。

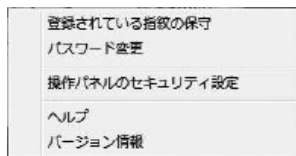
「矢印(←)」ボタン



<システム設定>



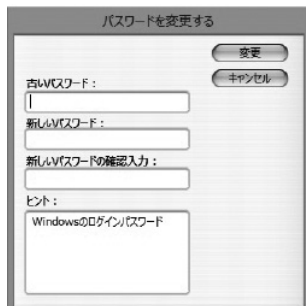
- 「システム設定」アイコンをクリックすると、下図の項目が表示されます。



【登録されている指紋の保守】
登録されている指紋の追加・削除を行います。



【パスワード変更】
パスワードの変更を行います。



【操作パネルのセキュリティ設定】
各項目の起動に指紋認証を設定することができます。

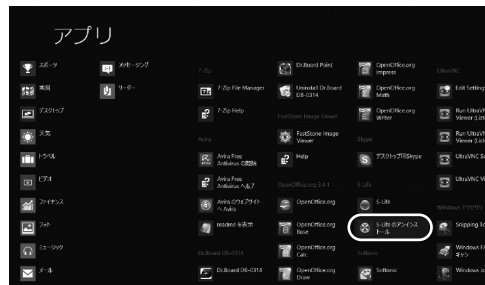


11.ソフトウェアのアンインストール

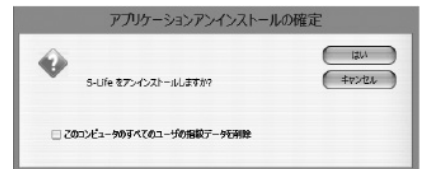
■アンインストーラーを使用

<Windows 8の場合> ※Windows 7・Vista・XP・2000の場合も同様に行ってください。

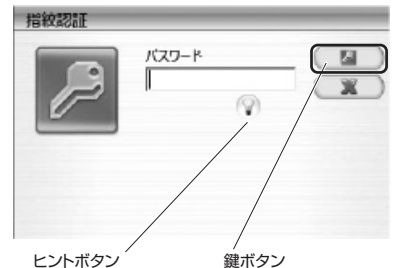
- ①「アプリ一覧」を開き、「S-Lifeのアンインストール」を起動します。
(Windows 7・Vista・XP・2000の場合は「スタート」→「すべてのプログラム」の中にあります。)



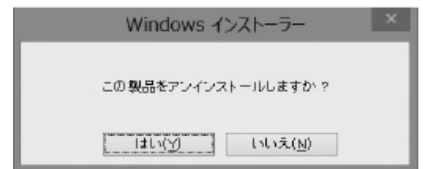
- ②「はい」をクリックしてください。



- ③パスワードを入力し、「鍵ボタン」をクリックしてください。
パスワードを忘れた場合、ヒントボタンを押すと以前設定したヒントが表示されます。



- ④「はい」をクリックしてください。



- ⑤削除の確認が表示された場合は、「はい」をクリックしてください。
アンインストール作業が行われます。



- ⑥最後に再起動をして、アンインストール完了です。

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
 - よくある質問(Q&A)
 - ドライバのダウンロード
 - 各種対応表
- など、最新情報を随時更新しています。

▼トップページから



▼サポートページへ



ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

2013.7現在

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
BD/AH/JMDaNo